

# 令和のふいご祭

メインイベントとなる「令和のふいご祭」は11月3日に開催。「ミニたたら操業」や鍛冶屋体験、「たたらから始まる科学の旅ワークショップ」「都合山AR体験」など、「たたら」をキーワードにした企画が目白押し。たたら操業時を疑似体験できるとあって多くの人々が訪れました。

## ミニたたら操業・其の式

砂鉄を鉄に還元する際に生成される「ノロ」と呼ばれる不純物。これを排出する「ノロ出し」が計4回行われ、そのたびに灼熱の光を放ちながら「ノロ」が流れ出ていました。

## ミニたたら操業・其の参

### 鉞出し

炉の一番下に溜まった鉄の塊=鉞(けら)を取り出します。水で冷やした後、お待ちかねの重量測定。今回の操業でできたのは...



この地でかつて栄えた「たたら製鉄」。先人の営みに思いをはせながら、さまざまな角度から「たたら」を知り、楽しんでほしいと、10月19日から11月3日まで「たたら2WEEKS」を開催！その模様をお届けします！



立ち上る炎。

合計15kgの砂鉄が  
特製の炉へ！

## ミニたたら操業・其の壹

### 砂鉄投入

来場者には砂鉄投入体験の特典が！この日は、原料となる砂鉄15kg、燃料の木炭20kgが特製の炉へ。果たして何kgの鉄が取り出せるのか！



「学ぶ・打つ・食す」  
たたら文化にふれる！



1) 奥日野のソウルフード「奥日野米」「新そば」「じゃぶ汁」。各ブースには行列が 2) 鍛冶工房宮光(本郷)の鍛冶屋体験。真っ赤に熱した鉄を打ってナイフなどを作りました 3) 「鉄と火」をキーワードにしたワークショップ。火起こし体験では大人も子どもも夢中に

思い出がカタチに！  
都合山たたら跡に  
CABINを建てよう！

保存状態の良さから、学術的にも非常に貴重な「都合山たたら跡」(中菅)。遺跡を訪れた人に休憩をしながら、ゆったりと「たたら」の歴史にふれてもらおうと、10月19日、CABIN(簡易小屋)を建てるイベントが開催されました。

CABIN設置予想図

CABINはたたら跡入り口にかつて鉄製品や砂鉄を運んだという「たたら街道」から、都合山たたら跡に至る道のりは約2km。ゴールである遺跡入り口にCABINがあります。疲れた身体を癒した後、ゆったり遺跡探訪などいかがでしょうか。



▲重い角材も何のその。完成を思い描きながら、作業にも力が入る▶当日は、町内をはじめ、日南町、米子市などから計16人が参加



▲ドリルや金づちを器用に使いこなしながらCABIN作りに汗を流す▶残念ながら当日は時間切れ。後日完成予定です

## 悠久の歴史にふれる 都合山たたら探検(お風呂付)



10月23日に「県史跡指定」を受けた都合山たたら跡。26日には、日南町花口の「たたら古道」から「都合山たたら跡」「たたら街道」を歩くウォーキングイベントを開催。日々の喧騒を忘れ、たたらの歴史・文化にふれる一日となりました。

探検の後は「たたらんち」で満腹に約5kmのウォーキングの後は、リバーサイドひのでお風呂＆「たたらんち」がお待ちかね♪



「たたらんち」とは、日野郡自慢の食材を使った、たたら製鉄をイメージさせる鉄鍋料理のこと。しっかり身体の芯まであったまりました！



▲点在するたたら跡で先人の営みを知る▶さっそく大活躍！CABINで休憩をかねてたたら解説

「都合山たたら跡」  
県史跡指定  
たたら文化を  
次世代へ。

# たたら製鉄を まるごと楽しむ 奥日野

# たたら2weeks

主催 / 奥日野たたら2weeks実行委員会・伯耆国たたら顕彰会